



広 報 KOGA NO.24

こが 古河



目次

- 2 災害に備えよう！
- 3 防犯対策
- 4 古河大使
- 6 「食育」で体も心も元気！

9

SEPTEMBER

2007

災害に備えよう!



9月1日は「防災の日」、8月30日から9月5日は「防災週間」です。毎年この時期に合わせて、防災訓練などさまざまな防災に関する行事が全国各地で行われます。あなたの災害に関する備えは万全ですか？ この機会に、災害に対する備えを地域や家庭で話し合ってみませんか？

地震!! そのときどうする? ～地震対策～

大きな揺れは約1分程度で収まります。まずは落ち着いて行動しましょう。

1. まず自分の身を守る

- ◆テーブル・机の下などに入る
- ◆座布団などで頭を守る

2. 素早く火の始末と出口の確保

- ◆慌てずストーブ、炊事などの火をすべて消す

3. 火が出たらまず消火

- ◆地震発生時の火災は最も恐ろしい二次災害です

4. 外へ逃げるときは慌てずに

- ◆外は瓦の落下や塀などが倒れる危険があります

- ◆ブロック塀、自動販売機などは倒れやすいので注意

5. 正しい情報をつかむ

- ◆デマに惑わされない
- ◆テレビ・ラジオからの正しい情報を入手して行動する

6. みんなで協力して応急救護

- ◆お年寄りや体の不自由な人、けが人などに声をかけ、みんなで助け合う

7. 避難は徒歩で、持ち物は最小限に

- ◆車の使用は渋滞を生じさせ、緊急車両の通行を妨げます

8. 狭い道路、塀ぎわ、崖や川べりに近寄らない

非常持参品を用意しよう!

非常持参品は、リュックなどの非常持参袋に入れて用意しておきましょう。

(一例)

- 貴重品(現金・預貯金通帳・印鑑・健康保険証など)
- 飲料品等(飲料水・非常食・米・粉ミルク・ナイフ・コップ・皿・箸・缶切りなど)
- 医薬品等(救急医薬品・常備薬・マスクなど)
- その他(衣類・雨具・懐中電灯・ラジオ・乾電池・ライター・紙おむつ・洗面用具など)

防犯

～防犯対策について～

古河警察署から今年上半期(1月～6月)の犯罪発生状況の情報提供を受けて、今回は防犯対策について考えてみたいと思います。今回の対策を参考にご家族で防犯対策について一度話し合ってみてください。

車上荒らし対策

古河市内で最も多く発生しているのが車上荒らしです。約220件発生しています。防犯対策の基本は、車内には絶対に物を置かないということです。車上荒らしの多くはガラスの叩き割りで被害に遭っています。つまり、貴重品に限らず車内に何かあれば、犯人は、ガラスを割って確認するのです。

次に一般家庭では、大切な車に近づかれないようにセンサーライトなどを設置することも有効な防犯手段です。犯人が最も嫌うものが光と音といわれています。

最近では、さまざまな防犯グッズが販売されていますので、検討してみたいでしょうか。古河市内では約80件の自動車盗難が発生していますので、その防止につながります。

自転車盗難対策

古河市内で次に多く発生しているのが自転車盗難で、約140件発生しています。そのうち40件は鍵が掛かっていなかったということです。

鍵をしっかり掛けるというのが最も有効な防犯対策です。ただ自

転車の鍵は、構造が簡単なものが多いので、複数の鍵を使用するなどの工夫が必要です。

住宅侵入盗対策

住宅侵入盗は、空き巣、忍込みなど合わせて約100件発生しています。このうち25件は鍵が掛かっていないところからの侵入になっていますので、やはり鍵を掛けることは必要です。犯人は、状況によっては2階・トイレなどからも侵入しますので、油断せずどの鍵もきちんと掛けましょう。

しかし、8割近くは鍵を掛けていても侵入されているわけですからその対策も必要です。鍵が掛

かっている時には、サッシのクレセント錠付近をドライバーなどを使用して割って解錠する手口が7割くらいを占めます。

この防止対策としては、ガラスを割りにくくするフィルムやクレセント錠以外の補助錠、ガラスが強く振動した場合に音が出るセンサーの設置が有効です。

住宅侵入盗の恐ろしいところは、犯人と鉢合わせする危険があるということです。そのような危険を防止するためにも車上荒らしと同様、防犯設備の設置をご家族で話し合ってみてください。

振り込め詐欺など電話による被害防止

残念ながら、現在でも振り込め詐欺の被害はなくなりません。その手口は巧妙化しており、今後、どのような手段が出てくるか予想がつきません。これを防止するには、とにかくむやみに振り込まないこと。振り込みを依頼するような電話があった場合には、すぐに応じず、家族などに相談しましょう。

また、振り込め詐欺以外にも、電話による犯罪や嫌がらせが多くなっています。しかし、電話では身体的な暴力など直接的な被害を受けることはありませんから、どのようなことを言われても冷静に対処し、できるだけ速やかに電話を切って、警察などに相談してください。そして、絶対に個人情報には相手に伝えないでください。二次的な被害を受ける恐れがあります。

【問】 総和庁舎(本庁)交通防災課 ☎92-3111



樋口真嗣さん 「古河大使」

「古河大使」は、古河市にゆかりのある著名な方々を大使に委嘱し、本市の応援メッセージをさまざまな機会が発信していただいたり、まちづくりに対する助言をいただいたりする制度で

◀樋口真嗣さん

古河は私が育った思い出の多いまちです。古河市の魅力を全国に発信していくとともに、古河市が進めるフィルムコミッション事業にも協力していきたいです。

樋口真嗣さんの略歴

昭和40年、東京都に生まれ、その後、旧総和町に移り、地元の小・中学校を経て茨城県立古河第三高等学校に進学。

- ・昭和59年、『ゴジラ(1984)』で怪獣造形に携わることで映画界に入る。
- ・昭和59年、『八岐之大蛇の逆襲』などで親交のあった庵野秀明さんらが設立したガイナックスに参加し、『王立宇宙軍～オネアミスの翼』で助監督を務める。
- ・平成4年、村濱章司さんとともにGONZOを設立。
- ・平成7年、『ガメラ 大怪獣空中決戦』で特技監督を務め、日本アカデミー賞特別賞を受賞。
- ・平成14年、『ミニモニ。THE(じゃ)ムービー お菓子な大冒険!』で映画監督デビュー。

- ・平成17年、『ローレライ』を監督。
- ・平成18年、『日本沈没』を監督。
- ・平成19年、『新世紀エヴァンゲリオン』の新劇場版(前編)の絵コンテを担当

○その他の作品(特撮監督作品)

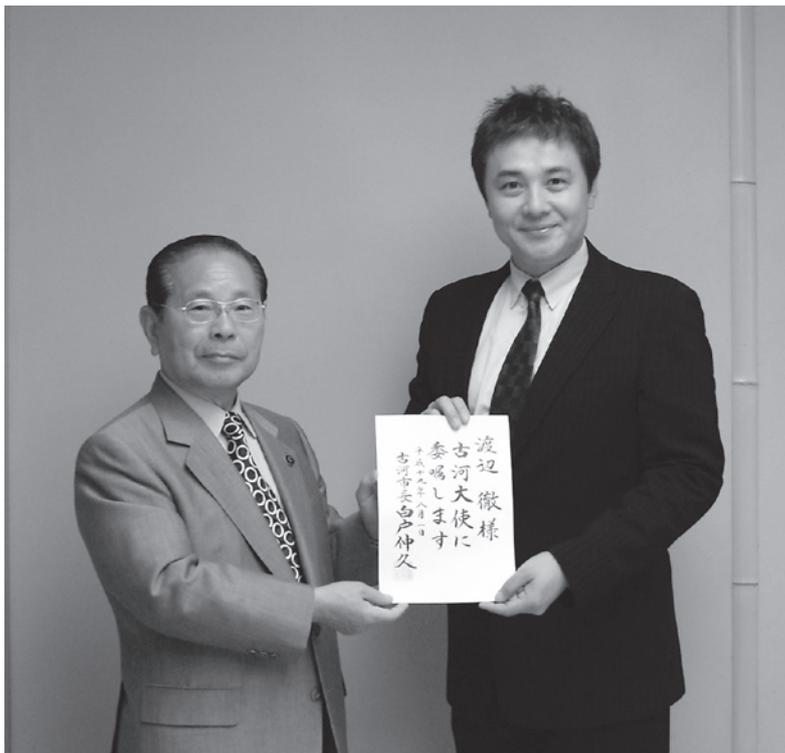
- ・平成8年、ガメラ2 レギオン襲来(怪獣デザイン兼)
- ・平成8年、宇宙貨物船レムナント6
- ・平成9年、新世紀エヴァンゲリオン 劇場版 THE END OF EVANGELION Air/まごころを、君に(絵コンテ・脚本)
- ・平成11年、ガメラ3 邪神<イリス>覚醒
- ・平成12年、さくや妖怪伝
- ・平成13年、修羅雪姫
- ・平成13年、ピストルオペラ ほか

渡辺徹さんに を委嘱

す。すでに、古河大使として活躍して
いただいている永井路子さんに加え、
この度、映画監督の樋口真嗣さんと併
優の渡辺徹さんに「古河大使」を委嘱
しました。

▶ 渡辺徹さん

古河は日本一、世界一好きな場所
です。東京に住んで長くなりますが、い
つも心の根は古河にあります。これかも
一緒に頑張っていきたいと思います。



【問】 総和庁舎(本庁)広報広聴課 ☎92-3111

渡辺徹さんの略歴

昭和36年、栃木県小山市に生まれ、その後、
旧古河市に移り、地元の小・中学校を経て茨城県
立古河第三高等学校に進学。

- ・昭和55年、文学座附属演劇研究所に入所。翌年、
同研究所を卒業して文学座研修科に昇格。
- ・昭和56年、人気テレビドラマ『太陽にほえ
ろ!』(日本テレビ)のラガー(竹本淳二)刑事役で
デビュー(1985年まで出演)。
- ・昭和57年、『彼・ライバル』で歌手デ
ビュー。同年発売のセカンドシングル『約束』
は、グリコ「アーモンドチョコレート」のCM
ソングとなり大ヒット。
- ・昭和58年、『夜明けのランナー』(東宝)で映
画デビュー。
- ・昭和62年、榊原郁恵さんと結婚。

○その他の出演

- ・邦子と徹のあんたが主役(平成5年～平成8年、
テレビ朝日)
 - ・北条時宗(平成13年、NHK)鎌倉幕府連署北条
義政役
 - ・地球ドラマチック(平成16年～、NHK)
 - ・はぐれ刑事純情派スペシャル(平成17年12月、
テレビ朝日 本庁捜査一課の刑事役)
 - ・迷宮美術館(平成19年1月12日、NHK総合テ
レビ)
 - ・芸術座「あかさたな」(平成13年)
 - ・新国立劇場・小劇場「花咲く港」(平成17年)
 - ・新橋演舞場「おんな太閤記～あさひの巻～」
(平成19年)ほか
- ※明治座公演「女ねずみ小僧」に出演予定(11月
2日～27日)。

「食育」で 体も心も元気！

親子で食について考えよう



食べることの大切さが改めて見直されてきています。食の基本は家庭にあります。子どもだけでなく、大人にとっても大切な「食育」について、親子で一緒に考えてみましょう。

子どもにも大人にも、現代社会には「食育」が必要

時代の流れとともに、私たちを取り巻く「食」の環境は大きく様変わりしました。豊富な食材、いつでもどこでも手軽に食べられる環境により、生活習慣病が子どもたちにも増加しています。また、「疲れた、だるい」を連発する子や「キレやすい子」が出現したりと、食生活の乱れによるといわれる体や心のトラブルが問題視されるようになりました。

このような時代の今こそ、大切なのは「食育」です。「食育」についてきちんと考え、親子で一緒

に豊かな食生活を実践していく必要があります。

良い食習慣は一生の宝

「食育」とは、子どものころから体にいい食べ物を選ぶ目を育て、食の大切さを知り、健やかな食習慣と豊かな心を育てようというものです。家族で食卓を囲むことで、食事のマナーや食文化を学ぶ機会も生まれます。誰かと一緒に食事をし、心を通わせる、そんな積み重ねが子どもの心を和やかに成長させるのです。

幼いころにつくられた一人ひとりの食習慣は、その人の食生活の

将来にわたって大きく影響するものです。子どもへの「食育」は、その子の一生の体と心の健康を支えるともいえるでしょう。

茨城県食育推進計画

茨城県では、平成19年3月に「茨城県食育推進計画」を策定し、健全な食生活の実践、食文化の継承、食の安全確認など、茨城県の食に関するさまざまな取り組みを総合的に進めています。

「食育」は普段の生活の中で実践できるものです。皆さんも右記の食育スローガンをチェックして、「食育」について考えてみましょう。

あなたの「食育」ライフをチェック!

合言葉は **お い し い な**

お おはよう、ごはんを食べましょう。

朝食を食べるには、早寝早起きが必要になるなど、生活習慣改善の大きなカギとなります。朝食を食べることで、生活のリズムを整えましょう。

い いただきます、ごちそうさまをいしましょう。

命をもらった動植物、食にかかわる方々や料理をしてくれる方々の活動があって、私たちは食べ物をいただいています。食べ物を大事にする気持ちや、作ってくれてありがとうの気持ちを表しましょう。

し しっかり野菜を食べましょう。

不足しがちな野菜をしっかり食べましょう。毎日の食事にあと一品野菜のおかずを加えると栄養バランスが整います。

い いばらきの食べ物を味わいましょう。

地域の日常生活や伝統行事等と結びついた食材や料理、食文化は私たちの誇りです。茨城県の豊かな食を味わう機会を大切に、食に関する技術や文化を学びましょう。

な なかよくみんなで食事を楽しみましょう。

家族や友人と一緒に食卓を囲み、コミュニケーションをとりながら食事を楽しみましょう。



毎月19日は 食育の日

毎月19日は「食育」の日です。合言葉の

お い し い な

で、あなたの「食育」ライフをチェックしましょう。

古河市食生活改善推進協議会



古河市食生活改善推進協議会では、“私たちの健康は私たちの手で”を活動スローガンに、地域で「食」を通したボランティア活動を展開し、健康づくりのお手伝いをしています。現在会員は148人。各地区で親子料理教室や生活習慣病予防料理教室、男性の食生活講座といった料理講習会を開催しています。

●ヘルスマイト(食生活改善推進員)は食育アドバイザー

子どもから高齢者までが健全な食生活を実践することのできる健全で質の高い社会を目指し、幅広く食育活動を提供するとともに、地産地消の推進と郷土料理の継承に取り組んでいます。

【問】健康推進課(古河福祉の森会館内)☎48-6881、総和福祉センター「健康の駅」内☎92-0110、三和メディカルセンター内☎76-1211)

まくらが人物列伝

第5回

鮭延秀綱

(1562~1646)



▲鮭延秀綱の墓

戦国時代末期に出羽国(山形県)で活躍し、江戸時代前期に古河の地で生涯を閉じた武将鮭延越前守秀綱を紹介します。

鮭延氏の出自と秀綱の誕生

鮭延氏は宇多源氏佐々木氏の一族といわれています。初め近江国鯉江(現滋賀県東近江市)地方を領していましたが、佐々木綱村のときに一族を率いて出羽国に下り、秋田仙北郡の領主小野寺氏の客将となりました。

その後、天文年中(1532~54)小野寺氏の南進の拠点確立のため、秀綱の父貞綱のときに真室郷(現山形県最上郡真室川町)に移り、鮭延城を築いたといえます。以後、土地の名をとって鮭延氏を称することになります。

秀綱は永禄5年(1562)に貞綱の

子として生まれました。

そのころの出羽最上郡は仙北の小野寺氏、庄内の武藤氏、山形の上野氏による激しい争奪戦が展開され、秀綱が生まれた翌年の永禄6年には、武藤氏の侵攻をうけ落城し、仙北へ退去しています。

のち小野寺氏と武藤氏の和議により、秀綱は庄内武藤氏のもとで人質として過ごし、貞綱は鮭延城主に復帰しましたが、永禄8年に死没、家督を継いだ長男氏孝も永禄12年に亡くなります。その後元服した秀綱は鮭延城に戻りました。

最上家家臣秀綱の活躍

天正9年(1581)4月最上軍により鮭延城が兵糧攻めに遭い、秀綱は降服し最上義光の家臣となり、真室の地1万1500石を安堵され

ました。

以後、数々の合戦に戦功を挙げ、とくに慶長5年(1600)上杉勢との長谷堂の戦いでは、天下の名将とうたわれた直江兼統を相手に奮戦したと伝えています。

関ヶ原の合戦後、最上義光は50数万石の大大名となり、秀綱は重臣の列に加えられました。

最上家改易後の秀綱

最上義光の死後、最上家中には内紛が続き、義光の孫義俊のとき、元和8年(1622)最上家は改易となりました。家老であった秀綱は老中土井利勝にお預けになり、翌9年に赦され、利勝に乞われ家臣となり5千石を与えられました。

秀綱は土井家から与えられた食禄を家臣に分け与え、1日交代で家臣の家を泊まり歩き余生を過ごしたといわれています。

正保3年(1646)6月21日秀綱は85歳で亡くなりました。家臣たちは秀綱の屋敷跡に一寺を建立し菩提を弔いました。市内大堤の鮭延寺がそれで、境内墓地の一番奥にある大きな五輪塔が秀綱の墓です。

秀綱は反骨漢であり、また誠実で無欲な人であったといえます。そうした秀綱像を描いた短編小説に海音寺潮五郎の「乞食大名」(文春文庫『かぶき大名』所収)があります。

現在、山形県真室川町と古河市は姉妹都市を締結して交流を深めています。この鮭延秀綱が縁となって実ったものです。

(文化課学芸員 小林靖)

「国際友好交流都市」

中国三河市を訪問しました!!



▲三河市役所を表敬訪問した古河市国際交流訪問団

古河市では、国際性豊かなまちづくり・人づくりのため、中国河北省三河市との交流を進めています。

今回の訪問は昨年、締結した国際友好交流都市協定に基づき、6月28日から7月2日にかけて、白戸市長を団長とする市内の中学生17人を含む総勢26人の国際交流訪問団が三河市を訪れました。11月には、今回のホームステイ先となった三河市の中学生が古河市を訪問する予定です。

【問】 総和庁舎(本庁)企画政策課 ☎92-3111

三河市との交流

三河市は、古河市の約5倍という広大な面積で、人口は約3倍の48万人が暮らしています。位置は北京から東へ58kmのところ。近年は外国企業を積極的に誘致しており経済成長著しい都市です。

また、現在では2008年の北京オリンピックを控え、道路や宿泊施設等の建設が進められています。

三河市との交流は、平成7年から相互に深め、今回の訪問は通算で11回目の訪問となりました。

○6月28日

早朝、訪問団は古河市役所を元気に出発。夕方には三河市役所を表敬訪問、中国語で一人ずつ自己紹介をしました。

○6月29日

午前、三河市開発区実験小学校・第二実験中学校を訪問し授業を見学。その後、第二中学校(高校)でホームステイ先の三河市の中学

生と共同で餃子を作りました。午後からはバスケットボール、卓球や書道で楽しく交流。夕方になると中学生はホームステイに出発。

○6月30日

中学生はそれぞれのホームステイ先でホストファミリーと行動。北京では、珍しく雨が降った1日でした。

○7月1日

ホームステイ先の三河市の中学生と一緒に、世界最大級の世界遺産「万里の長城」を見学。その雄大さに、思わず感動の声が上がりました。また、白戸市長と三河市の李剛書記との会談があり、両市の今後の交流について話し合われました。夜の「歓送の夕べ」では両市の中学生が、ホストファミリーと共に楽しいひとときを過ごしました。

○7月2日

訪問の最終日。訪問団を代表し、高橋友香里さん(三和中)が三河市の皆さんに5日間の滞在の中

お礼を述べ、三河市を後にしました。その後、一行は天安門広場と世界文化遺産故宮博物院を見学。貴重な体験と思い出を胸に、帰途に就きました。



▲授業を見学する古河市の中学生



▲三河市の中学生と体育館でスポーツ交流をしました

全国大会出場

全国大会の出場者(順不同、敬称略)

○第25回全日本バウンドテニス選手権大会(総和バウンドテニスクラブ・渡辺差外美、武 一美、神田徳司、桧山昌枝)
 ○第58回日本実業団水泳競技大会(古河市水泳協会・田家 康)
 ○第11回全日本シニアソフトテニス選手権大会(古河市ソフトテニス連盟・津久井久子)
 ○第24回全国家庭婦人剣道大会(総和剣道クラブ・遠藤靖子、落合弥生)
 ○2007ジャパンパラリンピック水泳競技大会(茨城DoSwimmingclub・染谷祥子)
 ○第7回全日本少年少女空手道選手権大会(総和空手道スポーツ少年団・浦 雄貴「個人戦」、古河市空手道スポーツ少年団「団体戦」)
 ○第50回小学生・中学生全国空手道選手権大会(三和空手道スポーツ少年団誠空会・大久保美優、倉本 慧、中島 渉、中島 昂、田上 桃)
 ○第42回全日本少年剣道錬成大会(三和スポーツ少年団・青雲塾

剣誠会「中学校団体戦」、総和スポーツ少年団・丘里剣心会「小・中学校団体戦」、総和剣道クラブ「小・中学校団体戦」
 ○第32回全日本選抜少年剣道個人錬成大会(総和スポーツ少年団丘里剣心会・若旅大貴)
 ○第25回全日本小・中学生女子個人選抜剣道錬成大会(総和剣道クラブ・船橋里乃)
 ○第27回全日本バレーボール小学生大会(総和スポーツ少年団・新光男子バレーボール少年団)
 ○第4回全国ガールズエイトなでしこカップ(古河スポーツ少年団・R J C古河レディース)
 ○少林寺拳法創始60周年記念大会(少林寺拳法連盟三和支部道院・小野竜成、関 勇真)
 ○第38回全国中学校柔道大会「男子個人戦」(総和中学校・関 竜之介)
 ○第34回全国中学校陸上競技大会「男子200m走」(三和中学校・吉羽正太)
 ○平成19年度全国高等学校総合

体育大会「登山競技」(総和工業高校山岳部)
 ○平成19年度全国高等学校総合体育大会「水泳競技」(古河一高・小野澤 遥)
 ○第9回全国高等学校定時通信制バドミントン大会(古河一高・高岡洋輔、浦田ゆかり、郷間祐勝、中田 圭)
 ○第38回全国高等学校定時通信制柔道大会(古河一高・関 洋樹、深井一樹)
 ○第42回全国高等学校定時通信制陸上競技大会(古河一高・大林正俊、中村龍之介)
 ○第54回全国高等学校珠算競技大会(古河一高「団体の部」竹村仁美、鈴木久美、竹村香里「個人の部」永見友歩、今井 司)
 ○第31回全国高等学校総合文化祭(古河三高「写真部門」佐藤加奈子、「美術・工芸部門」針谷麻未)
 ○第4回全国高等学校ARDF競技大会(総和工高・三枝壮也、荒川尚巳、渋谷勇介、鈴木 亮)

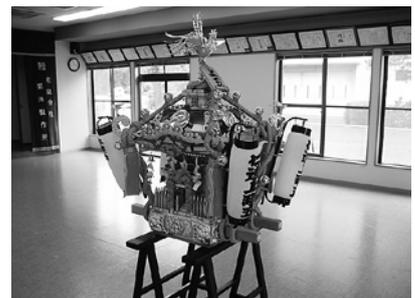
自治総合センターのコミュニティ助成事業

笹原行政区と仁連上町五行政区がコミュニティ助成事業の助成を受け、集会所用備品や子供神輿を購入しました。

この事業は宝くじの普及広報の一環として(助)自治総合センターが行っているもので、コミュニティ活動の促進と発展を図ることを目的にしています。



▲笹原行政区では、自治活動の活性化のため、集落センターの備品などを整備



▲仁連上町五行政区では、コミュニティづくりのため、子供神輿を整備

夜空をこがす三尺の華 第2回古河花火大会

8月4日、古河ゴルフリンクスを会場に第2回古河花火大会が開催されました。

今年の大会を特徴づけるのが、直径650メートルの大輪の華を咲かせる3尺玉3発の豪華打ち上げ。また、絶え間なく打ち出されるワイドスターメインや、解説付きで打ち上げられる全国各地の花火師の作品など、15,000発の花火が真夏の夜空を彩りました。会場に詰めかけた約30万人の観客からは、ダイナミックな空中絵巻に大きな歓声が上がっていました。



▲迫力満点の3尺玉



▲花火と音楽のコラボレーションが観客を魅了しました

日々新たなり

古河市長 白戸仲久

～市長交際費～

このたび平成18年度決算がまとまり、今月の市議会定例会で審議(決算認定)をお願いすることになりました。

合併が平成17年9月という年度途中でしたので、1年間を通じた予算執行の結果である平成18年度決算は、新古河市にとって実質的な意味で、新しいまちづくりに向けた最初の決算です。

私は市長に就任してまず職員に対し、合併を機にこれまでの事務執行を振り返り、前例主義にとらわれず、常に新しい目で見、改善すべき点は積極的に改善し、限られた予算をより適正でより効率よく執行するよう指示してまいりました。

そのような中で、市長交際費の支出につきましても例外とはせず、支出基準を見直すとともに、用途や金額を公表することで透明性を確保し、説明責任をもって市民の皆様のご理解に努めることとしました。

そもそも市長交際費とは、市長等が市政執行のため市を代表して行う外部の個人や団体との交際に要する経費をいいますが、近年の市長交際費の支出額は、右表のとおりです。

平成18年度の支出額は、見直しの結果、従来と比較し大き

く減少しています。もちろん、市政の円滑な運営に支障を来さない範囲で、その抑制に努めてきたものです。

見直しの一例を申し上げますと、年度初めになると各種団体の総会の時期を迎えます。従来では出席のたびに「祝金」を支出してきましたが、原則、改めさせていただきます。無論、10周年の記念大会など節目の慶事には祝金を支出させていただきました。また、定例イベント等についてもしかりです。

この点、各種団体の皆様には、ご理解を賜りお礼を申し上げます。

市長交際費は、外部とのお付き合いにおいて儀礼上その他でどうしても必要となる場合がありますが、その支出に当たっては、その時代の社会通念に照らして妥当と認められる範囲内で最小にとどめるよう配慮するとともに、透明性を高めてまいります。

■交際費支出額

16年度	(旧古河) 228万円	合併前
	(旧総和) 146万円	
	(旧三和) 136万円	
17年度	(旧古河) 125万円	合併後
	(旧総和) 65万円	
	(旧三和) 72万円	
18年度	(新市) 90万円	合併後
	(新市) 162万円	

My Hobby

親子で描き続けて 加藤 ^{みえこ}美子さん・^{みほ}美穂さん(大山)



▲皆さんも絵を描くことで心に花を咲かせてみませんか？

鮮やかな色彩を織りなす「水彩画・油絵・ペン画」を親子で描き続けている加藤美子さんと美穂さん親子に話を伺いました。

表現する喜び

美穂さんが絵を描き始めたのは2歳のころ。当時から本を読むのが好きだった美穂さんは、絵本の絵をまねながら落書き感覚でたくさんの絵を描き始めたそうです。小学1年生になると「絵を習ってみたい!」とお母さんの美子さんに伝え、絵画教室へ通いました。

美子さんが絵を描き始めたのは今から15年前。老後に何か趣味はないかと考えたとき、スケッチや

パークライフ 《思い出乗せて31年 遊具広場のライオン(古河総合公園)》

藤棚の隣で、お座りしている木製のライオン。昭和52年に古河ライオンズクラブよりご寄付いただいたものです。

どれほどの子どもが、このライオンにまたがったことでしょう。たてがみと背中は、手ざわりよく丸み、とてもやさしい姿に。

子どもを遊ばせているお母さん方に、この寄付を伝える当時の広報古河の記事を紹介しながら感想を伺ってみました。「パパも子どものとき遊んだって言ってました。親子で乗っているのね。」

「古めかしいけど、そういう話を聞くと、すごいと思う。」「大切に受け継いでいきたいわね。」

私たちの周りは、いつのまにか、新しい程に価値の高いモノであふれるようになりました。けれ



▲昭和52年



▲平成19年

ども、沼や樹木、そしてこのライオン……総合公園には、年を重ねるほどに、味わい深く、価値が増していくものが、たくさんありそうです。きっと、こういうモノにこそ、人は人生を重ね合わせ、ぬくも

りや安らぎを感じることができるのでしょ

ね。
古河公方とはひと味違った、“公園文化財”といった言葉も浮かんで

きます。
お父さん、お母さん、お子さんと一緒にライオンにまたがって、自分の子どものころの思い出を語って

【問】古河総合公園管理棟
パークマスター ☎47-1129 FAX48-5685
Eメール kogapark-iwahori@bz01.plala.or.jp

写生を通して人と接し、いろいろな場所へ行くことができ、形に残せる絵画が最適だと思い、美穂さんが通う絵画教室に通い始めました。

親子絵画展を開催

今月、美穂さんが嫁ぐことになり、「結婚前に親子の思い出を！」と、親子絵画展を5月15日～20日、古河街角美術館を会場に開催。これは、生まれ育った古河市でぜひ開催したいという希望からです。

親子絵画展には、2人で描いた思い出の作品36点(油絵・水彩画・ペン画)を出展。見に来てくれた人たちからは「前から絵を描いていることは知っていたが、実際に見る機会がなかったのでのどのような絵を描いているのか楽しみでした」。「鮮やかで繊細な親子の絵を見てビックリ！」などの声が多数。

美子さんは、「今回の絵画展は、たくさんの友人の協力があり開催できて感謝しています。本当に心に

▶多くの人たちに足を運んでもらいました
(古河街角美術館)



残る親子絵画展になりました。」と感慨深げ。

私たちの夢

絵を描き始めてから表現が豊かになったという2人。今後お互い絵を描き続けて、《親子展》の回を重ねるのが夢とのこと。「これからも楽しく絵を描き、多くのコンクールに応募できたら……」と強い家族の絆が伝わってきました。

文化財の窓 仁連村の納税通知書

最近、税金や年金の話題が世上にぎを賑わしています。今回取り上げたのは江戸時代でも最も古い時期のものと思われる年貢割付状ねんぐわりつけじょうで、今でいう納税通知書に当たるものです。

これは、江戸幕府が開かれて2年後の慶長10年(1605)9月に、この地域の領主であった幕府の代官頭・伊奈備前守忠次から仁礼(仁連)村に出されたものです。江戸時代の年貢(租税)は、個人ではなく村単位で検地帳に基づいて賦課され、年貢割付状を受け取った村では、公的に認められた所有者1人ごとに、村役人がその持ち高に応じて税を割り振りました。

この仁連村の年貢割付状は、田の年貢は米で、畠(畑)の年貢は永(銭)で納めるようになっています。



▲仁連村年貢割付状

また、田畑それぞれに上・中・下の等級別の面積(反別)とそれにかかる年貢高、その基本となる賦課基準(税率=免)が示されるなど、この地域では、江戸時代初期にはすでに反取法たんとりほうが採用されていたことが

分かり、早い時期から年貢割付状の基本型も整備されていたようです。

年貢の賦課基準をみると、上田では1反につき6斗、中田では5斗、下田では3斗という割合になっています。これより少し後の時期の寛永3年(1626)の仁連村検地帳には、上田1反当たりの標準収穫量(石盛=斗代)は1石2斗となっていますので、仁連村の上田

では収穫量のちょうど半分が上納すべき年貢=税金であったということになります。

(三和資料館)

古河文学館企画展「追悼・小林久三展」

昨年9月1日、古河出身の推理作家・小林久三氏が亡くなりました。氏は昭和9年旧古河市生まれ。古河一高、東北大学文学部を卒業後、松竹大船撮影所に入社、助監督、プロデューサーを務めます。

松竹在籍中から推理小説の執筆をはじめ、昭和49年、足尾鉍毒事件を背景に密室殺人の謎を描いた『暗黒告知』で第20回江戸川乱歩賞を受賞、本格的に作家生活に入りました。以後、三億円事件を題材とした角川小説賞受賞作『父と子の炎』や、自衛隊のクーデター計画を描き、渡瀬恒彦、吉永小百合主演で映画化され話題となった『皇帝のいない八月』など、社会性豊かな数々の傑作をものしています。

特異な発想と映画界出身ならではの、まるで映像を見ているかのような描写力・展開力に支えられた類まれなストーリーテラーとして、小林久三氏は推理文壇において一時代を画してきました。

また『暗黒告知』『むくろ草紙』『火の鈴』『帝都発幻影列車』『一億円の手錠』『真夏の妖雪』『蒼ざめた祖国』など、古河やその周辺を舞台としている作品も少なくなく、そこには「ふるさと・古河」に対する思い入れの強さもうかがえます。

ちょうど1周忌に当たる現在、追悼の企画展を開催中です。肉筆原稿はもちろん、代表作、古河を舞台とした作品などに映画関係資料もまじえ、あらためて社会派推理作家・小林久三氏の生涯をたどります。ぜひともご覧ください。

江戸川乱歩



▲第20回江戸川乱歩賞授賞式にて、松本清張氏(右)より記念のシャーロックホームズ像(左)を授与される。

会場＝古河文学館展示室2・3

会期＝9月27日(木)まで

入館料 一般200円 小中高生50円

休館日 9/3,10,18,25

【問】古河文学館 ☎21-1129

図書館おすすめの図書

◇一般書

・巨人 渋沢栄一の「富を築く100の教え」

渋澤 健 著



企業500社を起こした「日本資本主義の父」、渋沢栄一の名言を厳選収録。心を楽しんで生き、新しい試みに取り組み、成功させ、富を築き、永続させる。そんな渋沢栄一のライフスタイルから時代を超えた成功の法則を体得する。

出版社…講談社 分類…159 シ

・人間自身 終えることに終わりなく

池田 晶子 著



「人は病気で死ぬのではない。生まれたから死ぬのだ」哲学するとはどういうことか。生きて死ぬ、我々の存在の不思議を生涯考え、専門用語を使わずに日常の言葉で綴り続けた、池田晶子の哲学エッセイ最終巻。

出版社…新潮社 分類…104 イ

◇児童書

・帰ってきた船乗り人形

ルーマー・ゴッデン作、小比賀 優子 訳



ぼくが船に乗って、お兄さんたちをさがしに行くよ！ 女の人形ばかりがくらす人形の家にやって来た、船乗り人形の男の子カーリーは、いなくなった男の人形たちをさがそうと……？ 人形たちをいきいきと描いた物語。

出版社…徳間書店 分類…933 ゴ

・ピロードのうさぎ

マージェリィ・W・ピアノコ原作、酒井駒子絵・抄訳



子どもに心から大切に、大事に思われたおもちゃは、本物になることができる。おもちゃのうさぎは、ぼうやと毎日いっしょでしあわせだった。ところがある日……。

出版社…ブロンズ新社 分類…E サ
燦SUN館(三和図書館資料館)

健康 情報局

メタボリックシンドローム

最近、メタボリックシンドロームという言葉をよく耳にします。メタボリックシンドロームとは内臓脂肪型肥満によって、さまざまな病気が引き起こされやすくなった状態をいいます。

今、なぜメタボリックシンドロームなのか？

近年、食生活の欧米化や運動不足等により、生活習慣病(心筋梗塞・脳卒中・糖尿病など)の増加が問題となっています。

生活習慣病を発病した人の健診結果を過去にさかのぼってみると、ほとんどの人が発病の前に内臓肥満症候群の状態を起こしていることが分かりました。

このことより、今までの表面的な高血圧・高脂血症、高血糖などの症状の改善に重点をおいた対応から水面下にある内臓肥満症候群に重点を置いた対応をすることで、生活習慣病の発病・重症化の予防を図っていくことになりました。

メタボリックシンドロームの予防

メタボリックシンドロームは、食生活、生活習慣を変えることで改善できます。規則正しい食事と、適度な運動をして、内臓脂肪をためないような生活スタイルを心掛けましょう。

○まずは運動を

日常生活の中で体を動かす機会を増やしましょう。週に2回は30分以上の運動を！

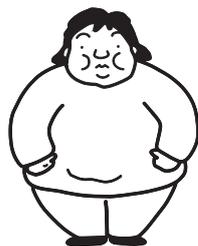
○バランスの取れた食事

1日3食、栄養のバランスのよい食事をしましょう。ゆっくりかんで、腹八分目に！

平成20年度から健診で腹囲の測定を実施

古河市では、平成20年度から健診で腹囲の測定を実施します。その結果、腹囲が男85cm・女90cm以上の場合、①高血圧②高脂血症③高血糖④喫煙の危険因子がいくつ該当するかによって、指導の状況を振るい分け、状況に応じた指導を行います。

※現在、古河市では平成20年度から始まる医療制度改革に合わせて、メタボリックシンドローム予防の健診(特定健診)・保健指導について検討しています。これから、いろいろな情報をお伝えしますので、今まで以上に健診に対するご理解・ご協力をお願いいたします。



(健康推進課)

表紙写真



皆さんおなじみの「NHK夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が8月11日に主会場である広域中央運動公園陸上競技場の他2会場で開催されました。

当日は天気にも恵まれ、新鮮な朝の空気を体いっぱいを受けた古河市民の元気な声が、全国にラジオから流れました。

寄付

富張広司さん(栃木県小山市)が、市内文化施設及び学校に作品集「猿島台地」60冊を寄付。

古河ライオンズクラブ(相良利夫会長)が、献血協力者への配布用として、タオル500本を寄付。

人口と世帯

(8月1日現在 住民基本台帳から)

総人口 146,136人(+79)

男 73,286人

女 72,850人

世帯数 52,693世帯(+123)

() 内は前月比

油揚げのねぎチーズ焼き <カルシウム食>



エネルギー=142kcal たんぱく質=8.7g
カルシウム=150mg 食塩相当料=0.8g

材料(6人分)
油揚げ3枚、じゃこ大さじ2、長ねぎのみじん切り大さじ2、かつお節2袋、しょうゆ大さじ2、とろけるチーズ6枚、付け合わせ(ミニトマト、サラダ菜)

作り方

- ①油揚げを4等分する。厚い揚げの場合は麺棒などで伸ばしてから切る。
- ②ボウルにじゃこ、長ねぎ、かつお節を混ぜ、しょうゆで味を付ける。
- ③油をひいていないフライパンで①の油揚げを片面焼き、焼き色が付いたら裏返して②を平らにのせ、その上からとろけるチーズをのせて蓋をし、チーズが溶けたら皿に盛る。

(食生活改善推進協議会)

アイドル登場

これからも2人仲良く元気に育てね

針谷紀香ちゃん・好香ちゃん
(7歳3カ月・1歳・大手町)



妹の好香はお姉ちゃんが大好きで、姿を見つけると嬉しそうに声を出して追いかけて行きます。

お姉ちゃんの紀香も妹をととても可愛がってくれます。好香が泣いていると、お母さんに代わって優しくあやしてくれるので本当に助かっています。

これからも2人仲良く元気な笑顔を見せてね!

(父：幸司さん・母：千明さん)

古河風土記

描かれた古河城

『南総里見八犬伝』第三巻卷之五の山場に、古河城を描写するくだりがあります。犬塚信乃と犬飼見八の芳流閣における血闘の段ですが、わがまち古河にゆかりある場面でもありますので、ご存じの向きも多いいことではないでしょうか。屋根より屋根にうち登りて、脱去るべき方を描るに、要害の物見とおぼしき、三層の楼閣ありけり。これは是、遠見の為に建られて、芳流閣と名づけたり。



▲古河城の御三階櫓 (明治3年撮影)

遠見のために築かれた三層の楼閣のまわりに、幾重にも連なる葺群。広大な古河城の象徴としてそびえ立つ「芳流閣」。読み手の側はその高さを想像して心はずませたことでしょうか。やがて、読者はこの楼閣の高さを目の当たりにすることになります。

規模を測ろうというものではありません。もとより『八犬伝』は、曲亭馬琴によって綴られた読本、よって創作物であることに違いないのですから。

しかるに、馬琴は、舞台となった時代的背景、そこに登場する人間模様取材したうえで、物語を臨場感あるものに仕上げているということも見逃すべきではないでしょう。里見氏勃興に活躍する八犬士の伝奇小説と紹介されるこの物語は、室町幕府が東国支配のために設置した関東府を中心とする内紛、公方とその配下である管領の対立という歴史的背景に着想を得て、構想されたものでした。

芳流閣の宮棟に、一中略一雲を凌る楼閣の、臺を踏で進む程に、成氏は、在村等老党近習夥將て、広庭に床几を立てさせ、うち仰ぎ瞻つ(ルビは現代仮名遣いに改めた)

雲にも届くほどの楼閣を備えた城とは、なんとも大仰な表現ですが、ここに、作者が意図するこの城の重要性をかいま見ることができるとはありませんか。

もちろん、この引用をもって古河城の

古河公方として、康正元年(1455)正月5日、鎌倉から古河へ入り、「当御陣(古河城)」へ入城しています。以後、古河の地は、主を失った鎌倉に代わり関東における政治・文化の中心地として繁栄をみるようになりました。

ところで、馬琴の描く「芳流閣」は、空想の産物とばかりもいえません。寛永11年(1634)、土井利勝によって建造された「御三階櫓」は、堀面から30メートルにも及ぶ大楼閣であったのですから。

古河歴史博物館学芸員 永用俊彦

平成19年9月1日発行 ●発行所/〒3061029 1茨城県古河市下大野2248 古河市役所 ☎0280(92)3111 ●編集所/広報広聴課 ●ホームページ/ <http://www.city.utsunomiya.lg.jp>